路線バスＯＤ調査の実施及び調査票(案)について

参考資料２

■路線バス OD 調査の実施について

1 調査目的

本調査は、能勢町を運行するバスの利用実態及び利用者の意見・意向を把握するため、

バスOD調査を実施する。

※OD 調査とは…

利用者毎の、出発地(Origin)と目的地(Destination)を把握することで、運行のサービス内容の評価・改善につなげるための調査です。

利用者の乗降地のデータ収集だけでなく、今回のように、サービス内容などに関するアンケート等をあわせて実施し、より詳細な利用実態の調査を行う場合もあります。

2 調査日時

平日:本調査　令和８年 10 月 27 日(火)　予備日:令和８年 10 月 28 日(水)

休日:本調査　令和８年 10 月 18 日(日)　予備日:令和８年 10 月 25 日(日)

【始発】概ね ７時から 【終着】概ね 21 時まで

※ 但し、調査は荒天時を除き実施する

3 調査対象路線

調査対象路線は、

・阪急バス西能勢線宿野系統(平日・休日調査)

・阪急バス西能勢線口山内系統(平日調査)とする。

4 調査方法

調査員が、調査日の全ての便に乗車し、右の調査票(案)を乗客に配布・回答依頼を行う。

乗客全員を調査の対象とする、全数調査方式で行うものとする。

■調査票(案)について

バス利用者アンケート調査

能勢町のバスをより使いやすく、快適なものにしていくためにアンケート調査を実施します。
お忙しいところ申し訳ありませんが、アンケート調査にご協力くださいますようお願いいたします。
能勢町

以下の質問についてあてはまる答えを１つずつ選んでください。

問１　運賃の支払い方法

１．現金　２．hanica (IC カード)　３．その他 IC カード (PiTaPa,ICOCA など)　４．hanica はんきゅうグランドパス 70
５．hanica 阪急スクールパス　６．通勤定期券　７．通学定期券　８．その他

問２　バスの利用頻度

１．週 3 日以上　２．週に 1～2 日　３．月に 2～3 日　４．月に 1 回未満

問３　利用するバス停

乗車バス停 【　　】　降車バス停 【　　】

問４　バスの利用目的

１．通勤　２．通学　３．買い物　４．通院
５．娯楽・レジャー　６．帰宅　７．その他

問５　他の交通への乗り継ぎ（乗車前または乗車後）

１．能勢電鉄　２．路線バス　３．その他　４．なし

問６　利用可能な運賃の上限はいくらですか

１．100 円　２．200 円　３．300 円　４．400 円　５．500 円　６．600 円

問７　路線バスが他の交通手段に比べて良いと感じるところは何ですか。(いくつでも○)

１．自宅や目的地の近くまで移動できる　２．自分で運転せずに移動できる
３．運賃が安い　４．乗車中自由に過ごすことができる
５．駐車場を探す必要がない

問８　路線バスが他の交通手段に比べて不便・不満と感じるところは何ですか。(いくつでも○)

１．運行本数が少ない・利用したい時間に便がない　２．到着時刻が遅れる
３．目的地まで時間がかかる　４．自宅や目的地からバス停が遠い
５．車内が混雑していて座れない

アンケートにお答えいただいていたあなた自身のことについてお答えください。

性別	１．男性　２．女性　３．その他
年齢	１．12 歳以下　２．13～19 歳　３．20～54 歳　４．55～64 歳 ５．65～69 歳　６．70 歳以上
お住いの地域	１．能勢町　２．豊能町　３．川西市　４．その他
運転免許の保有状況	１．自動車運転免許証を持っている ２．自動二輪・原付バイクの免許のみ持っている ３．運転免許証は返納した ４．運転免許は持っていない
クルマの保有状況	１．世帯にクルマがある　２．世帯にクルマはない

調査へのご協力ありがとうございました。記入済みの調査票は、**バス車内の回収箱に投稿お願いします。**

路線バスＯＤ調査の実施及び調査票(案)について

参考資料２